

## 公演の音源・映像資料を研究に利用しよう！

藝大の公演は音源や映像資料として収録されアーカイブされています  
その資料は研究のために以下のように利用することができます

### ▶ 視聴する

視聴は原則として学内に限定されています \*一部学外あり

- ①PC・スマホ・タブレットなどで視聴する (2011年度以降、他)



公演配信サイト：藝大ミュージックアーカイブ

学内 LAN を通じて <http://arcmusic.geidai.ac.jp> にアクセス！



藝大ミュージックアーカイブ



更新情報は SNS でチェック！  
[藝大ミュージックアーカイブ] で検索

- ②CD/DVDなどを視聴する (1955~2013年度、他)



視聴場所：音楽総合研究センター閲覧室 [2号館1階]

もしくは各科研究室

注意) 学内演奏会、卒業・修了演奏会、公開試験等の収録や管理は各研究室が行っています  
収録の有無などについてはそちらへ問い合わせ下さい



音楽総合研究センター

### ▶ CD や DVD に複製する

権利の許諾がとれている公演は複製することができます

音響研ウェブより「複製申請」を行ってください

注意) データ作成や権利確認に時間がかかるため複製のお渡しには少なくとも1ヶ月以上かかります



音響研ウェブ

### ▶ 持ち帰った資料をネットにアップロードする...など

大学に申請が必要です

音響研ウェブより「利用申請」を行ってください

注意) 持ち帰った資料は原則として個人研究および大学の研究成果発信のための利用に限定されています  
権利の許諾がとれなかった楽曲は利用することができません  
使用料など費用が発生する場合は自己負担となります

#### 申請が必要な場合

例：

ネットで公開したい  
放送局などに提供したい  
プレゼントしたい  
販売したい  
大人数で上映したい  
(藝祭、アートパスなどでの上映も含む)

許可なく勝手に  
やってはいけない  
場合があるよ

個人的な限られた範囲で  
使用する場合は  
申請はいらないよ

りんせつけん

#### 申請しなくてもできること

例：

練習時に聴く  
先生とレッスンで観る  
自分のスマホに入れて聴く  
破損に備えて複製する  
(=私的複製)

どうして大学の資料を個人が利用できるの？

答えは裏面へ

①お問い合わせ：音楽総合研究センター 音響研究室・アーカイブ部門 [1号館5階]

音響研ウェブ：[http://onken.geidai.ac.jp/guide/acoustics\\_lab](http://onken.geidai.ac.jp/guide/acoustics_lab)

☞各種申請書類・お問い合わせフォームがあります



# 藝大は公演のアーカイブを進めています

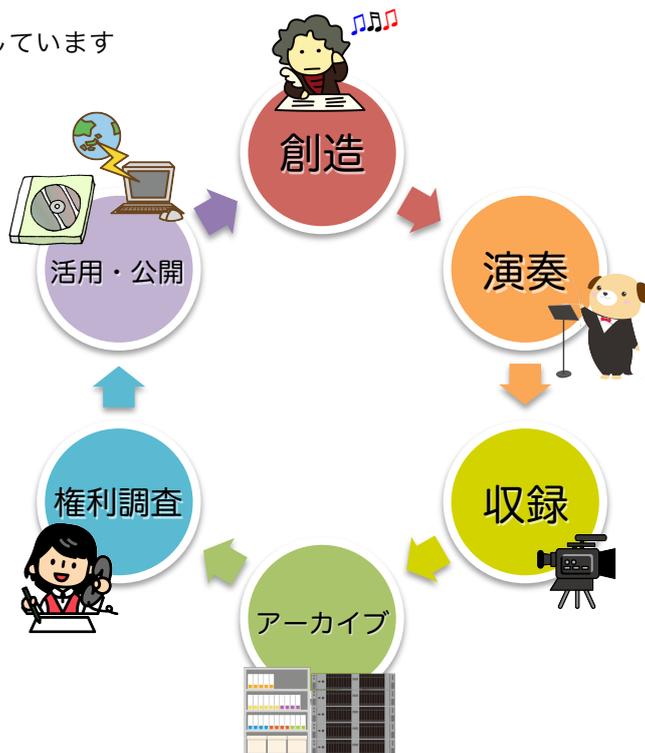
藝大では学内で企画される主な公演を収録しています  
 その収録された音源・映像データをアーカイブ(=保存・管理)し  
 活用に必要な著作権および著作権隣接権などの適切な保護を図り  
 研究に活用して次の新たな創造へつなげるためにデータを公開しています  
 また公開することにより芸術大学として  
 音楽文化の発展に寄与することを目的としています。

- ▷ 藝大アーカイブ対象公演  
 定期演奏会  
 演奏芸術センター企画公演  
 藝大主催公演  
 モーニングコンサート  
 博士学位審査会 …など

藝大で収録された音源・映像には  
 大きく3つの権利者が関わっています

- ① 著作者 [著作権]  
 作曲家・編曲家・作詞者・講演者・司会者・通訳など
- ② 実演家 [著作権隣接権・肖像権]  
 演奏者・指揮者・演出家・ダンサー・俳優など
- ③ レコード制作者 [著作権隣接権]  
 藝大=機材所有者

藝大ではそれぞれの権利を保護するために  
 収録されている公演全ての権利状況の調査を行っています  
 その状況に応じてどのような利用が可能かなどを管理しています



## 付録：ホールまたはスタジオで収録したい！

収録場所	窓口	収録可能メディア
奏楽堂	奏楽堂事務局[奏楽堂 地下1階]	CD-R, DVD-R, BD-R
第6ホール	演奏企画室 [5号館1階]	CD-R, BD-R
4-101 録音室	教務係 [5号館1階]	
音響研究室スタジオ	音響研究室 [1号館5階]	CD-R, DVD-R 他
録音スタジオ@北千住	音楽環境創造科 教員室	

## 藝大の機材を使用し収録ができます (予約時に要申請)

### 事前チェック！

(本番以外の練習やゲネプロでも機材を使用する場合はチェック！)

- ホールやスタジオ等の予約時に各窓口へ申請する
  - ・音響研ウェブから「収録機器使用申込書」をダウンロードまたは各窓口で
- 時間相当分の新品メディアを準備する
  - ・CD-RW、DVD+R、DVD-R[DL]等は収録・再生できないことがあるので使用しないこと
  - ・機材の台数に限りがあります
- 共演者に収録の許可をとる
  - ・コンクールに提出するなど、すでに利用予定がある場合は伝えておく

大学の機材を使用して  
 持ち帰ったCDやDVDは  
 個人利用に限定されているよ

後からコンクールに  
 提出することが決まった時  
 Youtubeにアップしたい時などは  
 音響研ウェブから申請してね

注意) 機材の空き状況や対応可能なスタッフの状況によって使用できない場合があります  
 公演の企画内容によっては収録をお断りする場合があります  
 収録後1週間を経過してもメディアを取りに来ない場合は処分される場合があります

